

国営公園事業(海の中道海浜公園)【直轄】(福岡県福岡市)

■公園概要

事業費: 258百万円

海の中道海浜公園は、北部九州の広域的レクリエーション需要等に対応するため整備を進めている国営公園であり、福岡市地域防災計画において災害の危険から命を守るために緊急避難場所としても指定されている。

■補正予算概要

発災時における地域住民や来園者の安全確保等のため、早期に駅口再整備を行う。また、園内施設の老朽化が進行しているため、早期に対策が必要な管理施設(プール貯水槽)や電気設備(受変電設備)の更新を行う。

《位置図》



《公園面積》
・計画面積: 539ha
・供用面積: 350ha

《公園平面図》



■ 概要

社会資本整備総合交付金の内数

那珂川市国土強靭化地域計画に基づき、本公園が災害時の広域応援拠点として機能するよう、自衛隊・消防隊等の応援隊の受け入れ場所及び救援物資等の集積場所となる防災関連施設の整備を行う。

■事業内容:フレキシブルコートや多目的広場等の防災関連施設整備

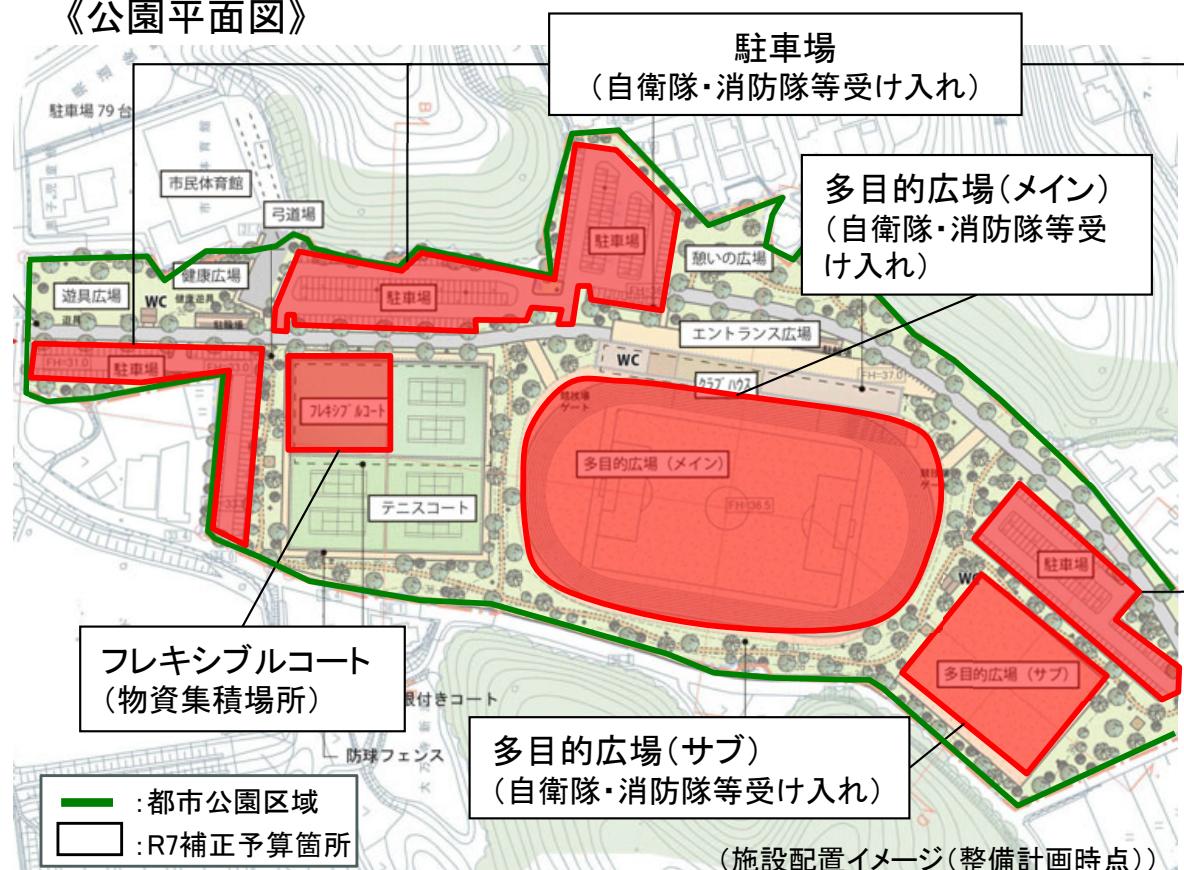
■事業主体:那珂川市 ■事業期間:令和6年度～令和10年度

■補正予算概要：防災関連施設の造成工事

《位置圖》



《公園平面圖》



《状況写真(令和4年3月)》



《整備イメージ》



(都)戸畠枝光線(戸畠ランプ～牧山ランプ)街路事業【補助】(福岡県北九州市)

■概要:

都市計画道路戸畠枝光線(戸畠ランプ～牧山ランプ)は、地域高規格道路北九州高速道路の一部を構成し、環状放射型の自動車専用道路ネットワークを構築し、円滑な物流・人流の支援及び災害に強い強靭な道路ネットワークを構築する。

■事業内容:道路整備(延長 L=1.6km、幅員 W=18m) ■事業主体:北九州市

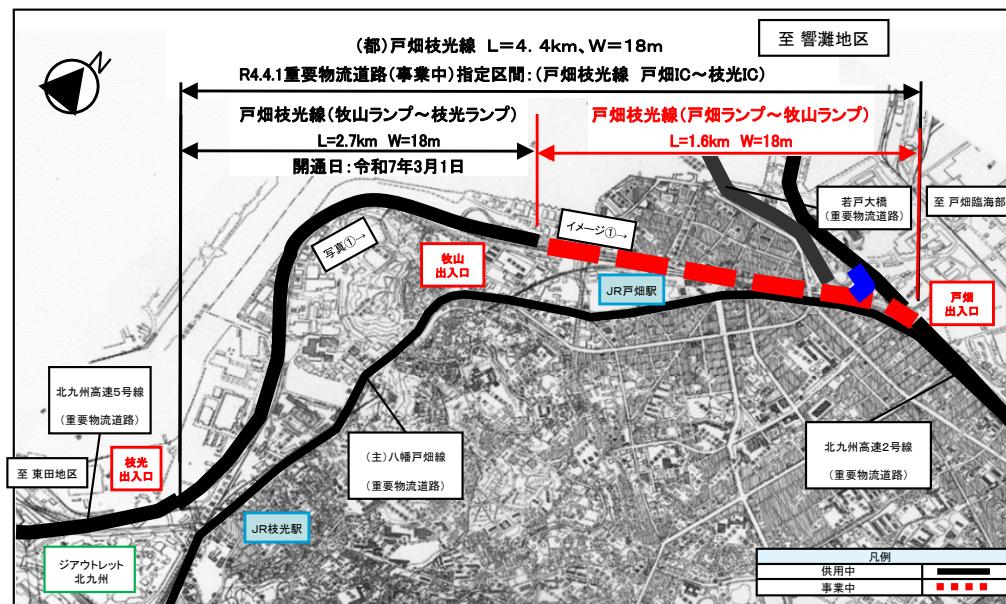
■事業期間:平成26年度～令和15年度 ■補正予算概要:トンネル工事

事業費:330百万円

《位置図》

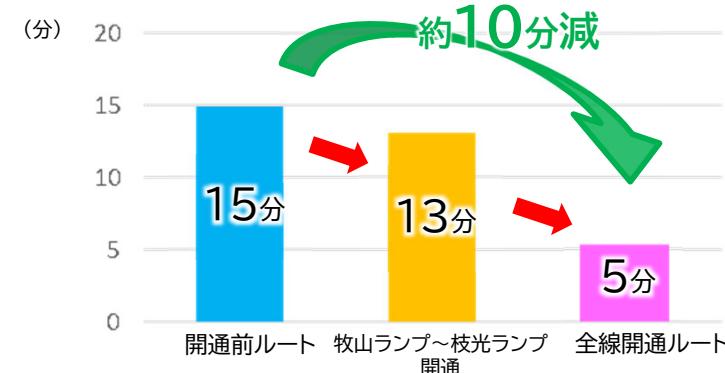


《事業概要》



《整備効果》

■所要時間の変化



《整備状況・イメージ》



■旅行速度の変化



資料:R3年度全国道路・街路交通情勢調査の朝夕旅行速度より算出
整備区間は設計速度より算出

公営住宅等整備(建替)事業【補助】(福岡県北九州市)

■概要

ながぐろ

市営永黒団地住宅は、昭和29～39年に建設された老朽化した高経年の公営住宅である。鉄筋コンクリート造の躯体や設備の劣化が著しく、速やかに住環境の改善を図る必要があるため、早期に建替えを行い住宅の防災性・安全性の向上を図る。なお、建替えに伴い、周辺の老朽化した永黒第一団地と緑ヶ丘団地もあわせて集約を行う。

社会資本整備総合交付金の内数

■事業内容: 市営永黒団地住宅の建替え及び周辺2団地の集約 (建替前)鉄筋コンクリート造 3団地 26棟 479戸
(建替後)鉄筋コンクリート造 1団地 3棟 約180戸

■事業主体: 北九州市

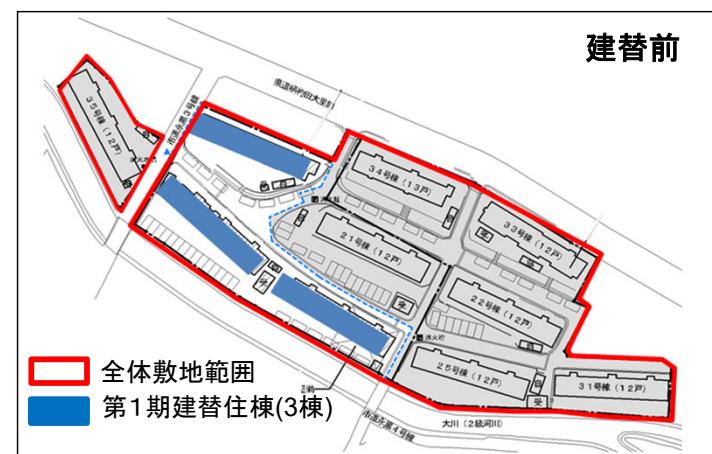
■事業期間: 令和5年度～ 令和14年度

■補正予算概要: 建替工事(本体) 鉄筋コンクリート造 1棟70戸(第1期)

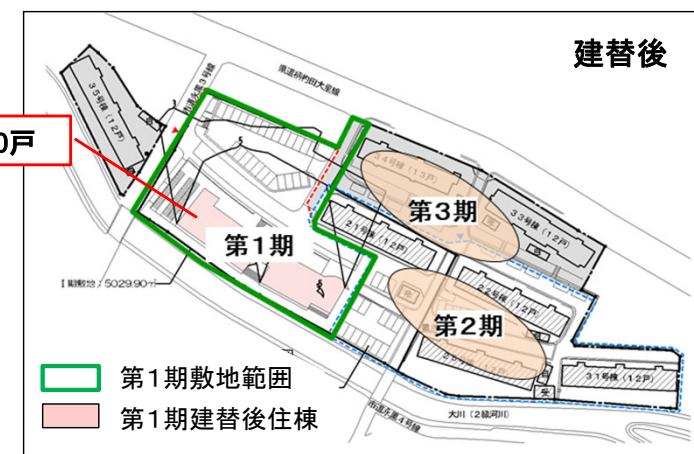
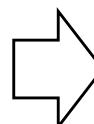
《位置図》



《事業内容》



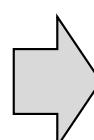
建替工事: 70戸



老朽化した市営住宅



建替後(イメージ)



■公園概要

事業費: 150百万円

国営吉野ヶ里歴史公園は、我が国固有の優れた文化的資産である吉野ヶ里遺跡の保存と活用を目的に閣議決定を経て設置された国営公園であり、建物の復元や展示等、弥生時代を体感できる場を創出することを通じ、地域の重要な観光資源として活用されている。

■補正予算概要

長寿命化計画に基づき、復元建物の修繕や老朽化した園内施設の補修を実施することにより、弥生時代を体感できる歴史的景観を保全する。

《位置図》



《公園平面図》



《公園面積》

- ・計画面積: 54ha
- ・供用面積: 53ha

■概要

事業費: 16百万円

図書館や地域交流センター等の多様な都市機能をJR佐賀駅周辺へ誘導し、コンパクトで住みやすいまちづくりを推進する。また、幹線道路である佐賀駅下古賀線の歩道を拡幅し、歩いて楽しい空間を創出することで、JR佐賀駅南側エリアから中心市街地への回遊性を高め、まちなかの賑わい創出を図る。

■事業内容: 道路の高質化、広場整備、社会実験 ■実施主体: 佐賀県

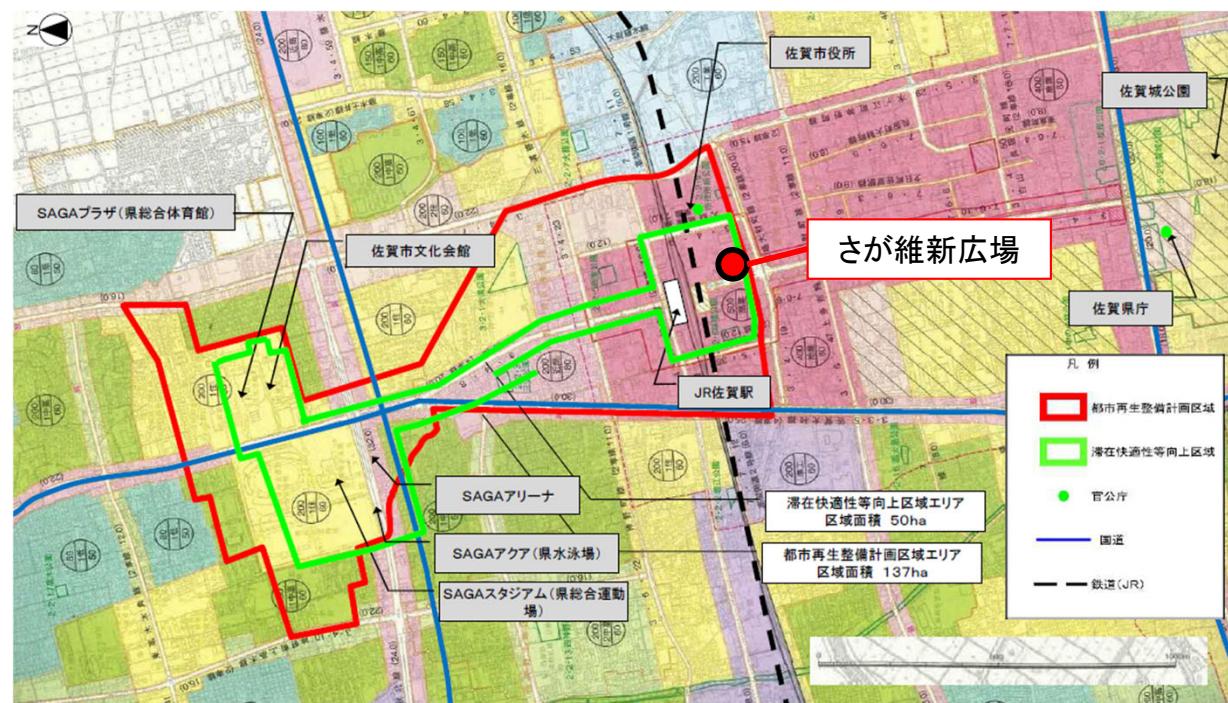
■事業期間: 令和6年度～令和9年度

■補正予算概要: さが維新広場整備

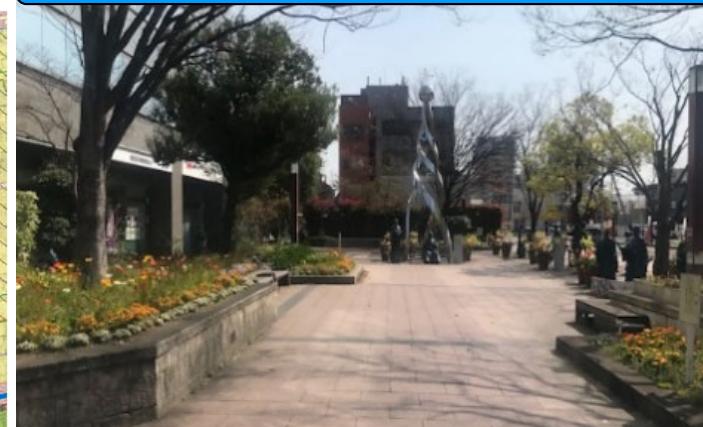
《位置図》



《平面図》



現況【さが維新広場】



まちなかの賑わい創出【さが維新テラス】(R 6完成)



事業費:200百万円

概要:

都市計画道路長崎時津縦貫線(茂里町~滑石工区)は、地域高規格道路長崎南北幹線道路(延長約15km)の一部であり、本事業の整備により、地域間の連携強化と長崎市の慢性的な渋滞緩和を図り、ストック効果を重視した道路ネットワークを構築する。

■事業内容:道路整備(延長 L=5.3km、幅員 W=12~18m)

■事業主体:長崎県

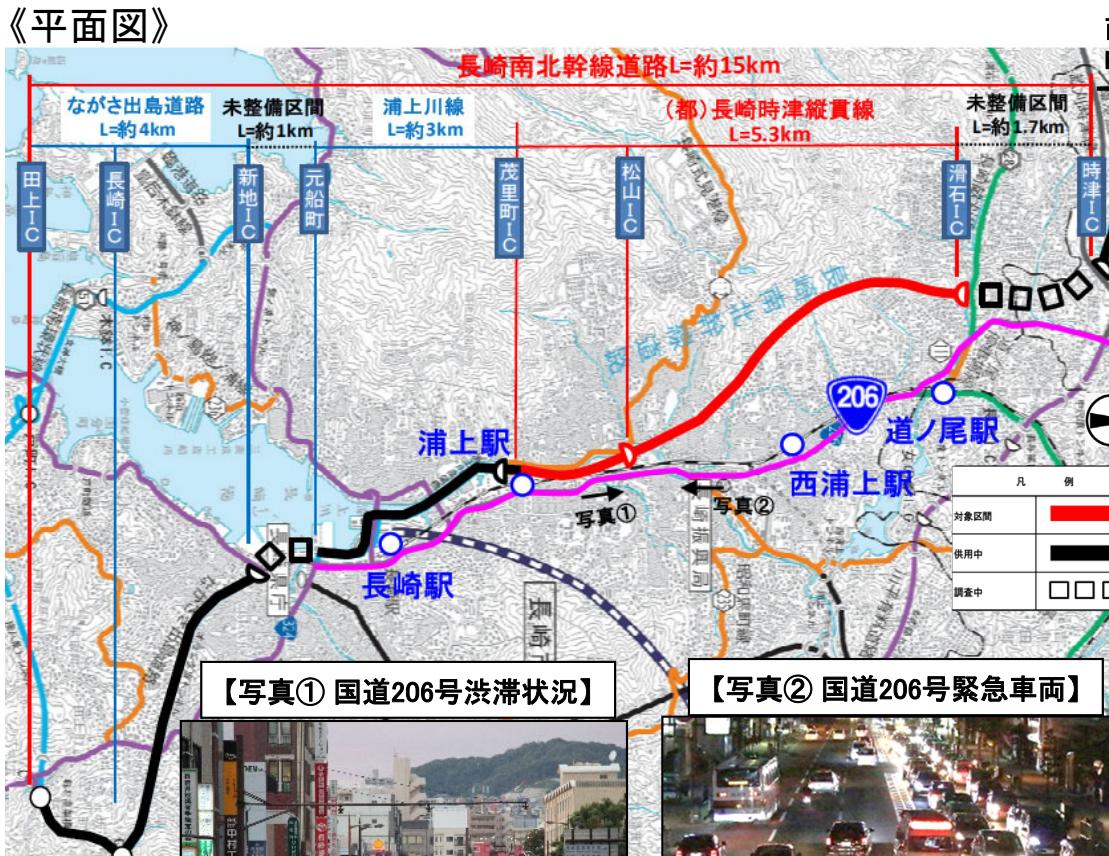
■事業期間:令和4年度~令和18年度

■補正予算概要:調査設計

《位置図》



《平面図》



■地域間の連携強化



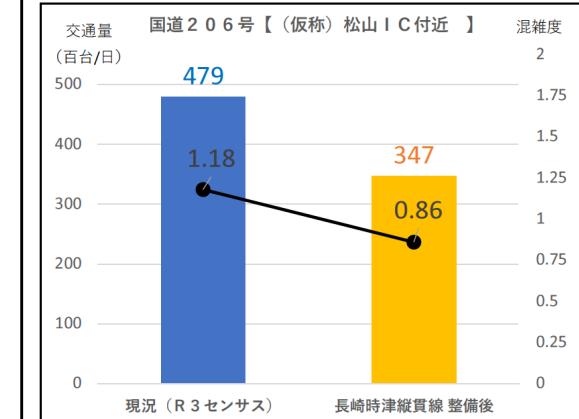
長崎市北部唯一の主要幹線道路は国道206号の1本のみであり、慢性的な渋滞が発生。

《事業効果》

○高規格道路ネットワークを形成し、主要都市間の移動時間短縮による地域間の連携強化や交流促進を図り、観光振興や産業振興などに大きく寄与する。

○また、国道206号の朝夕ピーク時の混雑緩和による通勤・通学時間の短縮、物流の効率化等が期待される。

■市内の慢性的な渋滞緩和



交通渋滞の中、車両の間を縫って救急搬送している救急車両。

公営住宅等ストック総合改善事業【補助】(長崎県長崎市)

建政-8

■概要

社会資本整備総合交付金の内数

昭和61年度に建設され、築39年超が経過し老朽化が進んでいる市営三重団地の外壁改修を行い、住宅の防災性・安全性の向上を図る。

■事業内容: 市営三重団地の改善事業(外壁改修)

建設年度 昭和61年度～平成1年度

鉄筋コンクリート造 3階建て6棟90戸及び5階建て6棟130戸 計220戸

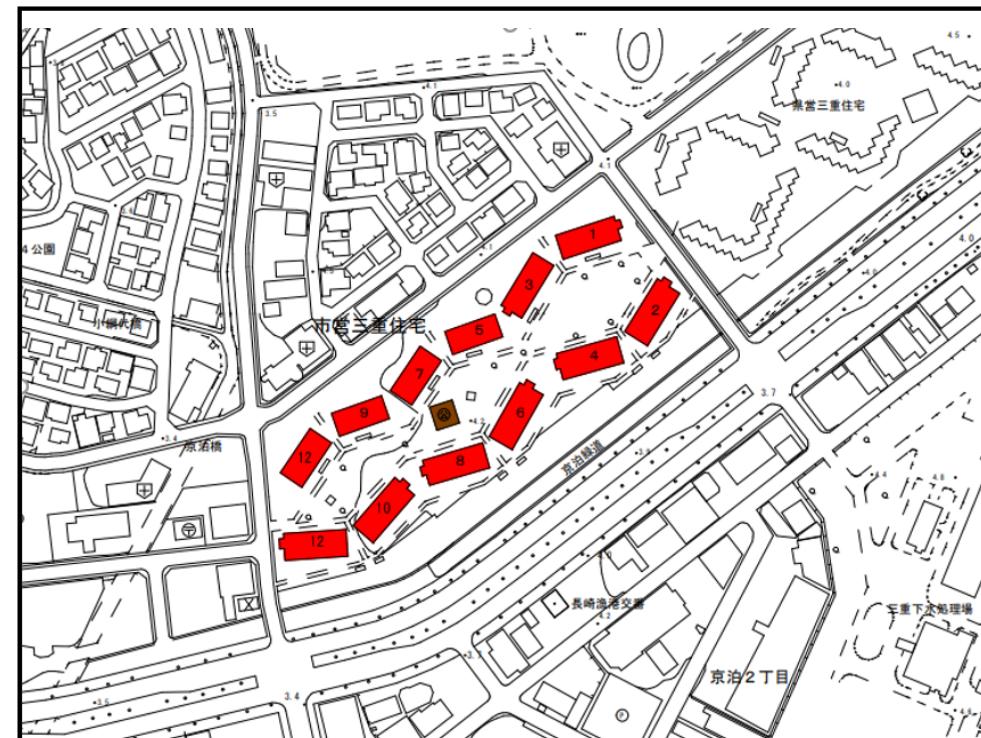
■事業主体: 長崎市 ■事業期間: 令和7年度～令和8年度

■補正予算概要: 外壁改修 鉄筋コンクリート造 4棟 75戸

《位置図》



《三重団地配置図》



《現況》



熊本地震からの復興【補助】(熊本県益城町)

■概要: 熊本地震の被災地における、復興まちづくりを推進するため、早期整備を行う。

○(都)益城東西線・(都)南北線・(都)第二南北線 街路事業

■事業内容: 道路整備 ■事業主体: 益城町

■補正予算概要: 道路改築、用地補償等

○益城中央被災市街地復興土地区画整理事業

■事業内容: 土地区画整理 約28.3ha

■補正予算概要: 道路改築、建物補償等

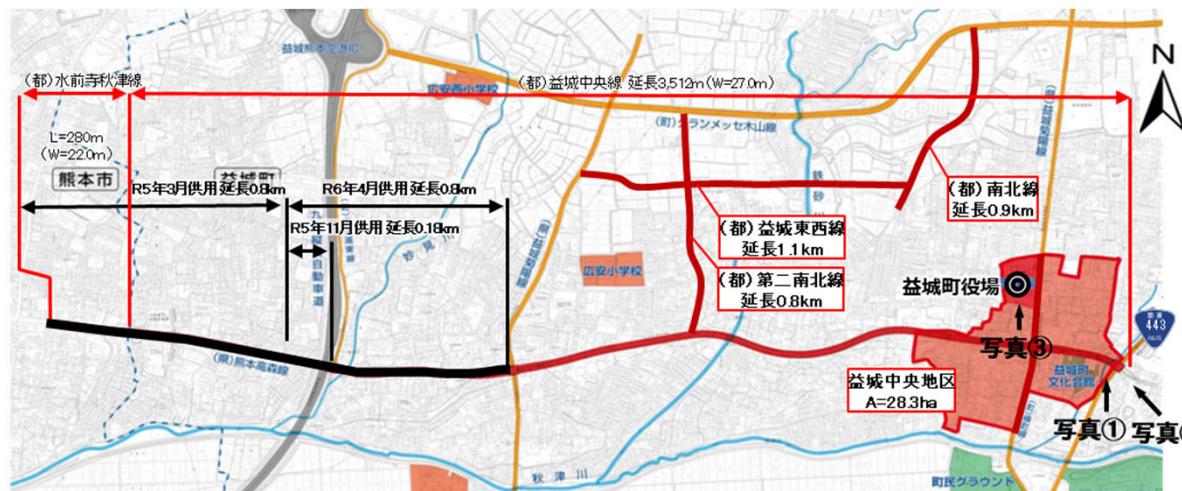
交通安全対策補助(通学路緊急対策)

(熊本県内(政令市除く))

事業費: 228百万円の内数

社会資本整備総合交付金の内数

《位置図》

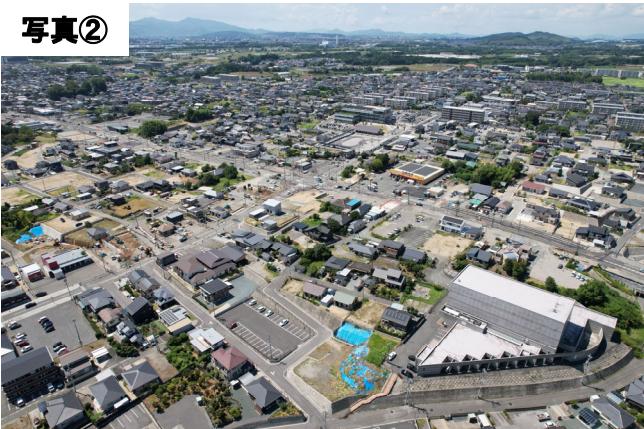


●街路事業(現在)

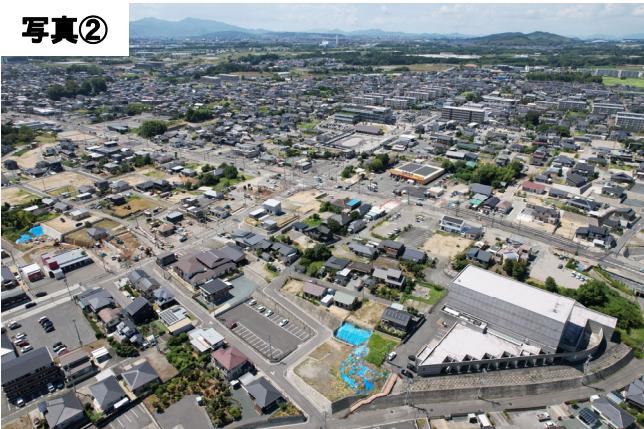
写真①



●益城町(被災後の状況)



●土地区画整理事業(現在)



■概要:

活力ある荒尾の実現に向け、道の駅ウェルネスあらおや保健・福祉・子育て支援施設などの施設が集積する「あらお海陽スマートタウン」を核とした拠点形成を図る。併せて、来訪者及び市民にとって、居心地が良く歩きたくなる空間の整備を行う。

■事業主体:荒尾市

■事業期間:令和5年度～令和9年度

○都市構造再編集中支援事業

事業費:12百万円

■事業内容:歩道拡幅、広場や駐車場(道の駅)、保健・福祉・子育て支援施設の整備等

■補正予算概要:保健・福祉・子育て支援施設の整備

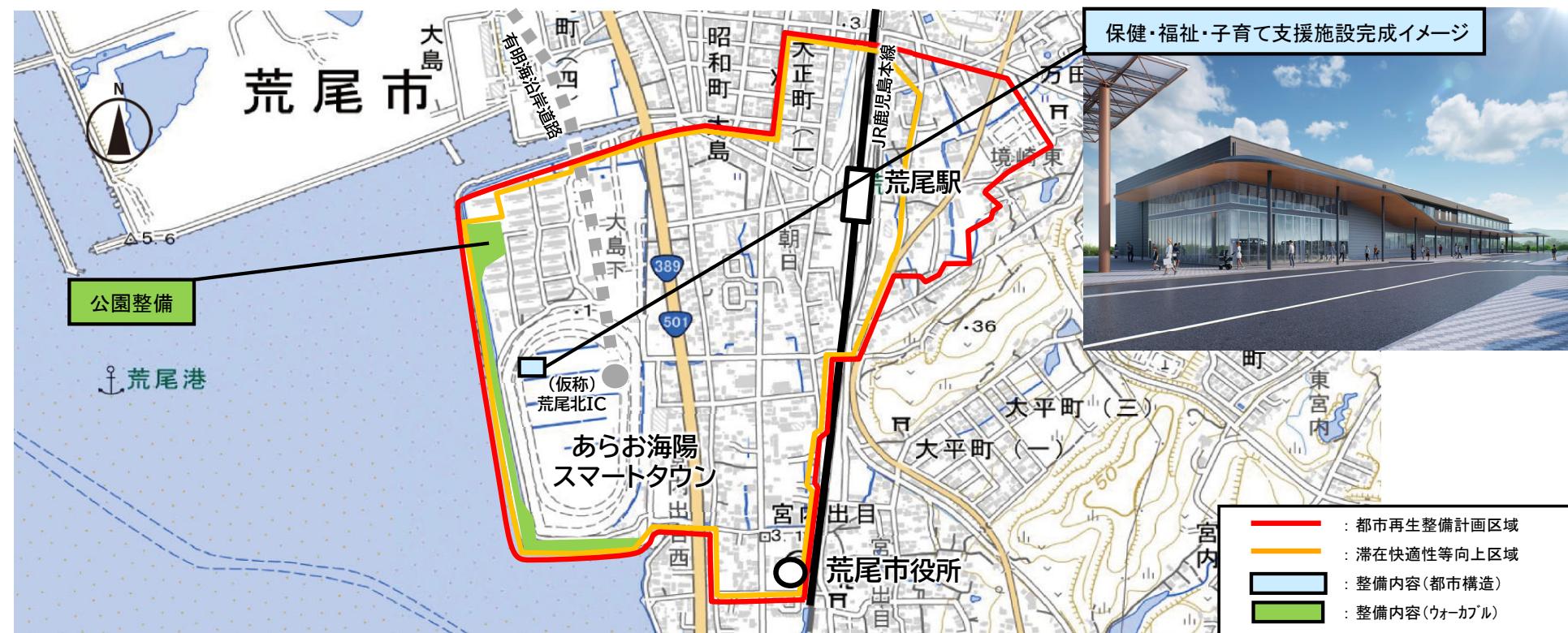
○まちなかウォーカブル推進事業

社会資本整備総合交付金の内数

■事業内容:道路構成の再配分、公園整備、無電柱化事業等

■補正予算概要:公園整備

《位置図》



令和2年7月豪雨からの復興【補助】(熊本県人吉市)

建政-11

■概要: 令和2年7月豪雨災害により甚大な浸水被害が発生した。この災害からの復興を力強く推進するため、人吉市復興まちづくり計画に基づき、避難路・避難地及び宅地整備を早期に行い防災機能の向上を図る。

○青井被災市街地復興土地区画整理事業

■事業内容: 土地区画整理 約5.2ha ■事業主体: 熊本県

■補正予算概要: 下水道工事等

社会資本整備総合交付金の内数

○都市防災総合推進事業(村山観音道路線村山工区・西小工区、薩摩瀬湯の本線)

■事業内容: 避難路、避難地、復興まちづくり支援施設の整備等

■事業主体: 人吉市

■補正予算概要: 避難路の整備等

社会資本整備総合交付金の内数

《位置図》

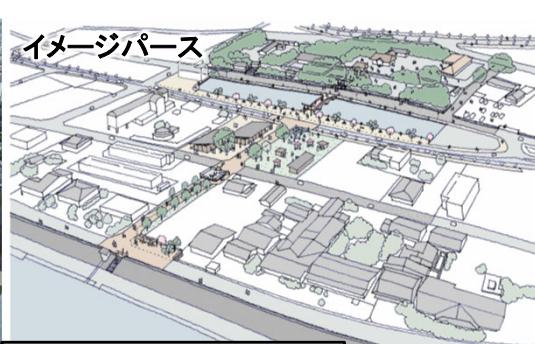
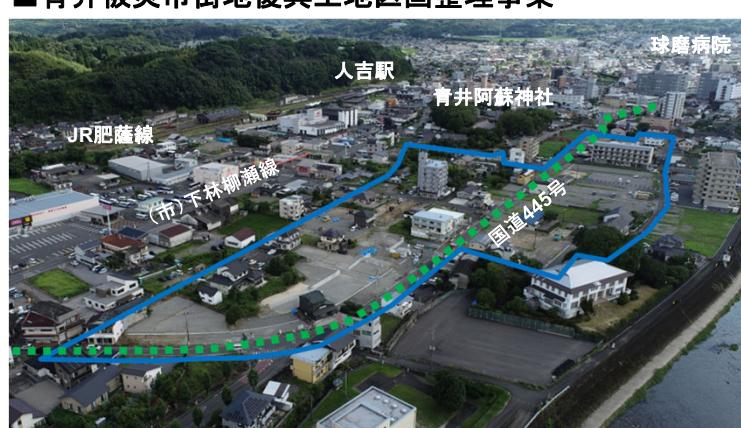


《浸水状況(人吉市青井地区)》



《整備概要》

■青井被災市街地復興土地区画整理事業



凡例
□ 事業区域(約5.2ha)
■ 国道445号改築事業

■都市防災総合推進事業

整備前



整備後



《平面図》



■概要

都市計画道路庄の原佐野線は、地域高規格道路大分中央幹線道路(延長約6km)に指定されており、大分市内の東西骨格道路である。本事業の整備により、地域間連携と都市内構造の強化、並行路線の国道10号等の渋滞緩和を図り、ストック効果を重視した道路ネットワークを構築する。

○庄の原佐野線(下郡工区)

- 事業内容:道路整備(延長L=900m、幅員W=55m)
- 事業主体:大分県
- 事業期間:平成29年度～令和8年度
- 補正予算概要:橋梁上下部工工事等

事業費:1,420百万円

○庄の原佐野線(下郡・明野工区)

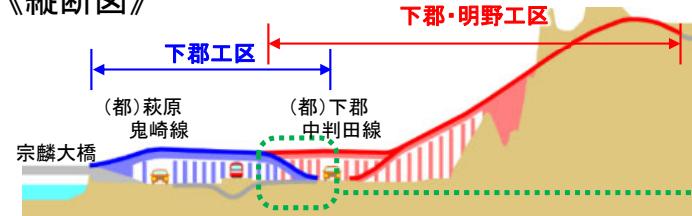
- 事業内容:道路整備(延長L=1,600m、幅員W=61m)
- 事業主体:大分県
- 事業期間:令和5年度～令和18年度
- 補正予算概要:調査設計

事業費:240百万円

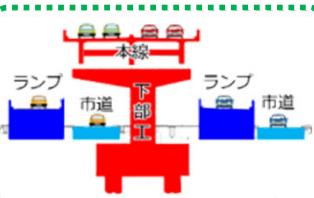
《位置図》



《縦断図》



【横断図】



《事業効果》

○当該地域では、大分市中心市街地と市南東部を往来する交通が集中するため、慢性的な渋滞が発生しているが、下郡工区、下郡・明野工区の整備によるアクセスの強化と交通の分散によって、渋滞緩和及び移動時間の短縮が期待される。

《渋滞状況》写真



《整備内容》完成イメージ



■概要

令和7年11月に発生した大規模火災により、甚大な被害が生じた佐賀関地域において、復興に向けた課題及び課題解決の方策などをとりまとめた佐賀関地域の復興方針を定めることで、この災害を乗り越え官民一体となって総力を挙げ、早期の復興を推進する。

社会資本整備総合交付金の内数

■事業主体：大分市

■補正予算概要：住民等のまちづくり活動支援（佐賀関地域の復興方針の作成）

《位置図》



■概要:

当地区は、立地適正化計画(都市機能誘導区域)において、「スポーツレクリエーション拠点(災害避難拠点)」として位置づけており、都市機能の拡散防止とスポーツレクリエーション機能及び防災機能の向上を図るため、中長期的な避難所機能を有する総合体育館の建設を行うもの。

■事業主体: 日向市

■事業期間: 令和5年度～令和9年度

○都市公園事業

- 事業内容: 防災公園としての機能確保、国民スポーツ大会開催に向けた公園整備
- 補正予算概要: 災害時に緊急避難場所として機能する運動施設(体育館)の整備

社会资本整備総合交付金の内数

○都市構造再編集中支援事業

- 事業内容: 運動施設整備、地域交流センター整備
- 補正予算概要: 運動施設整備、地域交流センター整備

事業費: 945百万円



体育館完成イメージ



■概要

社会資本整備総合交付金の内数

安全で快適な歩行空間の実現のため、市道の高質化を含めた再整備及び路上駐輪対策としての自転車駐車場の整備を行い、官民一体となった滞在空間の整備により、まちなかの魅力の向上を図る。

■事業内容:道路事業、自転車駐輪場、無電柱化、緑化施設

■事業主体:宮崎市

■事業期間:令和5年度～令和9年度

■補正予算概要:道路事業、自転車駐輪場、無電柱化

《位置図》



■概要

本地区では、道路、公園等の公共施設が未整備なまま市街化が進んでおり、居住環境の悪化や交通渋滞等が生じていることから、安全性の向上や土地利用増進の観点から、本事業の早期整備を行う。

○谷山第三地区土地区画整理事業

■事業内容: 土地区画整理 約34.9ha

■事業期間: 平成26年度～令和13年度

○(都)惣福御所下線外

■事業内容: 延長L=約1,600m 幅員W=16～18m

■事業期間: 平成21年度～令和13年度

社会資本整備総合交付金の内数

■事業主体: 鹿児島市

■補正予算概要: 道路改築、宅地整地、補償等

社会資本整備総合交付金の内数

■事業主体: 鹿児島市

■補正予算概要: 道路改築、補償等

《位置図》

